

此の弟ありの感が深い。

佐藤清明氏は時局下 5 校を兼務して 1 週 48 時間授業の超人的大奮闘で地方中等博物教育界の爲に盡瘁して居られる。敬服すべきことである。

關口晃一、辻忠二郎氏其の他元東京高師理科三部第三學年南洋旅行團の成果は博物學雜誌第 38 卷第 72 號を南洋旅行特輯號として發表された。17 篇 118 頁に亙り専門學校生徒の成績としては堂々たるものと賞讃されて居る。

4 月 18 日正午過ぎの東京に起つた災厄に在京本會役員諸氏、事務所、印刷所等何れも安泰でしたから御放念冀ひます。

正 誤

第 6 卷第 2 號 67 頁上から 16 行目 *balbiferum* は *bulbiferum* の誤。第 6 卷第 3 號 97 頁の圖は天地逆と御承知願ひます。第 6 卷第 4 號では 120 頁上から 13 行目蛛蜘蛛類は蜘蛛類の、123 頁 8 行目古河賢三は古川賢三の、142 頁下から 8 行目仲辻耕治は仲辻耕次の夫々誤につき御訂正願ひます。

拜 受

會員某氏より 3 月中旬多額の寄附金を拜受致しました。篤く御禮申し上げ今號出版費の一部に充當させて頂いたことを報告致します。

朝鮮博物學會雜誌 第 8 卷第 32 號 (交換)
農學研究 第 33 卷 (交換)

朝鮮博物學會 殿
大原農業研究所 殿

新 入 會 員

松山市二番町二六
大阪府三島郡春日村中穂積
東京市澁谷區笹塚町一一九六
東京市世田ヶ谷區下代田町二三〇
大阪市西區江戸堀南通二ノ一一

井 上 正 亮
人 見 一 馬
小 林 幹 雄
清水 和 雄
増 田 猛

轉 居 轉 任

京城府貞洞町培材中學校
東京市赤坂區青山北町二丁目三九 荻原方
鶴岡市家中新町

松 原 茂 雄
佐 藤 光 昭
中 村 正 雄

退 會

大 森 健 一 郎 山 根 靜 雄 金
矢 澤 定 弘 原 保 次

象 泰 夜 久 春 夫